



2021 年度入試実施ガイドライン(推薦入試を除く)

2021 年 1 月 16日現在

入試当日は、このガイドラインに沿って安全を第一に考え運営をしております。受験生の皆さまにおかれましても、各自で十分な感染拡大防止対策を行ったうえで、ご来校いただければと思います。

1. 受験生の皆さまにお願いしたいこと

- (1) 入試当日の 1 週間前からの健康状況を観察し、試験当日の朝、「健康観察票」に体温等、必要事項を記入してください。
- (2) マスクを着用して来校してください。また、会場内でもマスクの着用を必須とします。
- (3) 来校時、正門付近で密にならないよう行動してください。
- (4) 校舎入口付近に消毒液を設置しますので、手指の消毒を行ってください。
- (5) 受付にて「健康観察票」を回収します。「健康観察票」を忘れた方は、健康状況の聞き取りと検温にご協力いただきます。
- (6) 昇降口ですみやかに上履きに履き替えてください。その後、試験会場入口にも消毒液を設置しますので、希望する人は消毒をしてください。
- (7) 試験会場内では、大声で会話をしないでください。また、校舎内を移動する際やトイレの順番を待つ時はソーシャルディスタンス(約 2m)を意識して行動してください。
- (8) 帰宅する際も、3 密を避ける行動を心がけてください。

2. 感染拡大防止の取組

- (1) 校舎入口付近や試験会場の入口、トイレ等に消毒液を設置します。
- (2) 試験会場の換気を定期的に行います。
- (3) 試験教室内は、適切な座席間隔を確保します。
- (4) 受験生が手を触れる可能性のある箇所(机、イス、階段の手すり、ドア等)は試験前日に消毒を徹底します。
- (5) 試験問題や解答用紙等の配布物は、本校職員が直接配布し、受験生同士の受け渡しを避けます。
- (6) 受験生が使用する机・イスは、受験生が入れ替わる度に消毒を行います。
- (7) 急な体調不良者のための別室を用意いたします。
- (8) 別室で試験監督等の業務にあたる教職員は、フェイスシールドを着用するなど、適切な感染防止対策を行います。

3. 事前に体調不良が判明している場合の対応

(1) 事前に体調不良(発熱、咳など)が判明している場合は、必ず在籍している中学校に連絡し、中学校の先生から本校に連絡をしてもらうようお願いしてください。

(2) 体調不良の状態とその対応については次の通りです。

① 新型コロナウイルス PCR 検査の結果が陽性と判定された受験生

→入試のために来校することはできません。その後の対応については在籍中学校と相談し決定いたします。

② 新型コロナウイルス PCR 検査の陽性者の濃厚接触者と認定された受験生

→入試のために来校することはできません。その後の対応については在籍中学校と相談し決定いたします。

ただし、次の場合は別室での受験を認めます。

濃厚接触者(過去 2 週間以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等から日本に入国した者を含む)のうち、以下の要件をすべて満たす受験生に対しては、別室での受験を認めます。

- ・試験前日までに在籍中学校から本校へ電話連絡があること。
- ・PCR 検査の結果、陰性であること。
- ・受験当日も無症状であること。
- ・公共の交通機関を利用せず、かつ人が密集する場所を避けて受験会場に来ること。

③ インフルエンザに罹患した受験生

→入試のために来校することはできません。その後の対応については在籍中学校と相談し決定いたします。

④ 新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ以外の出席停止となる学校指定伝染病に罹患した受験生

→在籍中学校と相談し、対応を決定いたします。

4. 来校後に体調不良になった場合の対応

来校後に体調不良となり、通常通りの受験が困難になった場合、症状により別室での受験または受験の中止をお願いすることがあります。また、対応した旨を中学校にご連絡いたします。